



岡山市立岡輝中学校 学校通信 第13号  
 発行者 岡山市北区岡町12-17 花房 朋子  
 発行日 令和5年2月20日(月)



岡輝中HPへgo!

## 岡山市教育に関する総合調査の結果を受けて

平成26年度より、岡山市では各学校園や岡山市全体がより良い教育の取組を進めていくために、「岡山市教育に関する総合調査」を行っています。岡輝中学校でも今年度11月、生徒・保護者・教職員を対象にアンケート調査を実施しました。その結果を受け、1、2月の岡輝中学校区学校運営協議会にて分析や改善に向けての話し合いを行い、来年度の教育の方針や教育活動の在り方について協議しました。

### 【アンケート結果より】

- ・ **学校に行くのが楽しい**・・・生徒73.8%、保護者81.5%(と言っている)  
 分析：肯定的な回答が7割を超え、「行きたい」と思える学校になりつつある。
- ・ **お子さんが岡輝中に入学するのを不安に思っていた**・・・保護者51.0%(R4は59.8%、R3は67.1%)  
 分析：安心して子どもを送り出せる学校になりつつある。更に魅力ある学校づくりを目指していくことが必要。
- ・ **学校の授業は分かりやすく楽しい**・・・生徒73.8%、保護者70.1%(と言っている)  
 分析：岡山市の平均を9%上回る回答。保育園・こども園、小学校から積み上げてきている協同学習の成果。教職員が授業づくりに高い意識を持ち臨んでいる結果。
- ・ **早寝早起きなど、規則正しい生活をしている**・・・生徒57.8%、保護者74.5%(できるようにしている)、教職員66.7%(家庭と連携している)
- ・ **スマホやメディア使用の時間が毎日1~2時間以上である**・・・生徒88.8%  
 分析：スマホやゲーム等メディア使用の時間が1~2時間以上と回答した生徒が9割近くに上る。このことが睡眠時間や家庭学習時間に影響を与えていると考えられる。保護者アンケートから、家庭でのルールの話し合いをしている割合が約5割にとどまっている。学校と家庭が連携し改善を図っていく必要がある。
- ・ **私はいじめを許さない**・・・生徒90.4%、保護者77.7%(岡輝中はいじめに真摯に向き合い、いじめが起りにくい取組をしている)、教職員95.8%(いじめが起きにくい学校づくりをしている)  
 分析：道徳の授業や「みどりの林檎」、協同学習を通じて人とのつながりを意識しながら学校生活を送っている結果、肯定的な回答が9割を超えている。今後も授業や行事、学校生活全てを通して、人権尊重の精神を育てていくことが大切。
- ・ **岡輝中は地域から愛されている**・・・生徒71.7%、保護者78.3%、教職員100%  
 分析：生徒数の減少が顕著となる中、更に愛される学校づくりを目指していく。



## 時計設置!PTAのみなさんありがとうございます!

12月に行われたPTAと生徒会とのヒアリング会で、生徒から「駐輪場から見える場所に、時計を設置してほしい」という要望がありました。これを受けてPTAの会議で検討し、給食室の軒に設置することが決定しました。先日、ようやく注文していた大きな時計が届き、用務員の竹田先生が設置作業を行ってくれました。登校時、下校時はもちろん、体育館での授業の際に、きっと役立つと思います。PTAのみなさん、ありがとうございました!



## 第3回公開授業研究会



2月13日(月)令和4年度第3回公開授業研究会がありました。今回は、岡輝中学校区の保育園、こども園、小学校の先生方をはじめ、広島県や京都府など県外を含めて合計約100名のお客様をお迎えした研究会となりました。授業でのみなさんの姿をみて、保育園やこども園、小学校の先生方はみなさんの成長を感じてくださったようです。そして、学区外や県外からのお客様は、岡輝中学校の協同学習の取組を実際に見てみたいという思いでいらっしゃいました。研究協議会では、「一つの課題に仲間と真剣に取り組む姿が本当に素晴らしい」「『わからん、どうするん』と言える関係がとていい」「困っている仲間に対する生徒・先生達の関わり方が素晴らしい」など、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。みなさんが普段から行っている協同学習は、実は全国から注目していただける凄い取組なのです。これからも協同学習でしっかり仲間とつながり合っ、学びを深めていきましょう!



今回の5時間目の代表公開授業は、大脇先生による1年B組の英語の授業でした。小学校で習った道案内の仕方に新たなフレーズを加え、より発展した英語を使った道案内を目指しました。授業の後半には体育館と校舎内をChromebookのツール「Meet」でつなぎ、グループごとに道に迷っている外国人に扮した岡輝中学校の先生方を体育館まで道案内しました。生徒も外国人役の先生方も拙い(つたない)英会話ではありましたが、しっかり英語を使って会話をしていました。とても大切なことです。授業者の大脇先生も「英語は使うもの!」という思いで、日々授業を行っています。その思いがしっかり形に表れた素晴らしい授業でした。1Bのみなさん、大脇先生、本当にお疲れ様でした。

## 全国いじめ問題子どもサミット参加

1月21日(土)、東京の文部科学省で「全国いじめ問題子どもサミット」が開催されました。全国から約120人の小中学生が集まり、各校の取組について発表を行いました。岡山の代表として岡輝中学校が参加し、生徒会会長の小松原光流さんと、書記の筒井大貴さんが本校の取組について立派に発表を行いました。

